

## 福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（2月分）

派遣留学先：Vilnius University

氏名：三井 秀香

こんにちは！国際地域学部・グローバルコース 2年生の三井秀香です。9月から始まった長くて忙しい留学準備期間を乗り越え、ついに今年の1月末から、リトアニアの首都のヴィリニウスにあるヴィリニウス大学に1年間の留学をしています。リトアニアはもちろん、ヨーロッパに来るのも、長期の留学も、1年間親元を離れて生活するのも初めてで、少しの不安とたくさんのワクワクを抱えています。また、留学の初めの頃は特に、右も左も言語もわからないまま、ほとんど失敗から学んできました。この報告書では、現地での生活や、ヴィリニウス大学、私がびっくりしたこと、感じたことを書いていくので、少しでもリトアニアやヴィリニウス大学への留学を考えている人に役立てればと思います。

### リトアニアってどんな国？

まず、リトアニアと聞いてピンと来る人は少ないですよ。リトアニアはバルト三国のなかで一番南にある国です。歴史としては、2度ソ連の領地になり、2度独立しているのですが、2月16日と、3月11日に独立記念日があります。私は、2月の独立記念日に参加しました！リトアニア国旗を持った人、黄色・緑・赤を身にまとった人々が町じゅうにいて、お祭りのようでした。リトアニアは北欧の中の1つの国なので、冬は気温がマイナスになるのは当たり前、 $-20^{\circ}\text{C}$ になる日もあるそうです。出発前、福井大学にいるリトアニア人の留学生に、今年は暖冬だと



言われましたが、寒いのに慣れてる人にとっては暖かいだけさ！と彼を信じず、おしゃれよりもあったかさ重視で荷物や服を持ってきました。ですが、今年は本当に暖冬で、2月は大体 $0^{\circ}\text{C}$ から $5^{\circ}\text{C}$ で、雪も3度ほどしか降りませんでした。ちょっと残念で(笑)

### 大学の学期始めについて

#### ・オリエンテーションウィーク

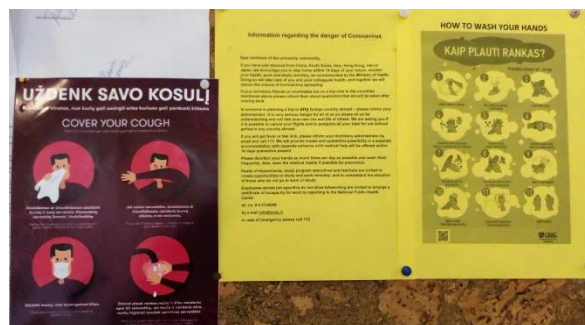
1週間オリエンテーションがあります。大学や授業、履修登録の方法、リトアニアでの生活の基本情報を聞きます。特に学部ごとに履修登録の担当者（教授からサインをもらう/学部の留学生担当職員にサインをもらう）が違うので、私のように辛い思いをしたくなければしっかり話を聞いて、大切なことはメモを取っておくといいです。

## ・レジストレーションウィーク

オリエンテーションウィークの次の週に履修登録(registration)期間があります。ヴィリニウス大学には〇限目は何時から何時までという概念はないし、毎週同じ時間割ではありません。例えば、ある授業では、レクチャーが毎週〇曜日 10:00 から 12:00 までで、セミナーは 12:30 から 14:30 までなのに、もうひとつの授業では、レクチャーは毎週〇曜日 13:00 から 15:00 だけど、セミナーは月曜か木曜の 13:00 から 15:00 で、ランダムだから毎週確認しなければいけない授業があったり、かなりトリッキーです。さらに、文学部と哲学部は、寮からバスで 50 分のキャンパスにあって、経済学部、コミュニケーション学部、法学部は寮の近くのキャンパスにあります。言語も経済も哲学もコミュニケーションも学ぶような国際地域学部の生徒は、いろんな学部授業を受けに行かなければいけないので、私が受けたかった授業 5 つ中、すべてが被っており、諦めなければいけない授業がありました。そして自分の learning agreement にないけど、興味のある授業を追加で受けたい場合は、定員超えでなければ登録できます。上で述べたように、学部によって履修の担当が教授か職員かで違うので、はるばるバスで移動して、履修登録希望者の行列に並び、ようやく教授や職員に会えても、それは教授に聞かないとわからないよ、定員越えだから授業取れないよ、留学生だから取れないよ、などと言われ…。町中を行き来して空回りして、結局何も得ずに眠りにつく日が 4 日間続き、毎晩悪夢を見るほど、とてもストレスが溜まりました。周りの留学生はオリエンテーションを聞いてなくても、国際地域学部の生徒にとっては大切な情報です。本当にしっかり聞いておくといいです。

## コロナウイルス

コロナウイルスが中国からアジアに広がり、ついにリトアニアでも 2 月 28 日に感染者が 1 人見つかりました。感染者が見つかった次の日には、寮のあらゆる手洗い場に、咳の仕方や手の洗い方のポスターが貼られました。そして、私のアジア人の友達が共通して言うのは、街を歩いていると子どもが悲鳴をあげて逃げて行ったり、香港の友達は、若い青年たちがわざと咳き込む真似をして笑っているなど、あったそうです。また私の友達の日本人の友達はロンドンのファストフード店でポテトを投げられたそうです。私は、視線を感じるのはアジア人が珍しいからかな〜とあまり気にしてないのですが、先日バスに乗ると 50 代ぐらいの女性が口元を手で塞いで私の方をずっと睨んでいました。アジア人差別のような感じですけど、こんなこと気にしていても何もいいことはないし自分は何も悪くないので、気にしないのが一番です(笑)



## 物価の違い

リトアニアのスーパー。安い。びっくりです。ジャガイモ 1 kg 25 円、ニンジン 1 kg 30 円、オレンジ 1 kg 100 円。食パン 50 円。3 日分の食材を買っても 1000 円ぐらい。最高。レストランでは相場 600 円ぐらいで、カフェと服屋は日本とほぼ一緒です。高いのは日本食。寿司屋さんは街じゅうにあり、値段は 1 皿 400 円ほど。私はリトアニアの寿司だけは高すぎてまだ手を出せていません。私のリトアニア人の友達と香港の友達を、200€ほどのポーランド旅行に誘い、香港の友達は快諾してくれたのですが、リトアニアの子にとってはそれがすごく高かったようで、旅行はリトアニア国内になりました。また、私のアフリカからきたルームメイトにとってはリトアニアの物価さえも高く、スーパーではセール商品か、安くて比較的栄養価の高い豆しか買わず、レストランでも 150 円ぐらいのスープを頼み、食べ放題のパンをいっぱい食べています。こういった場面を日常的に見ていると。その人自体はその国に生まれただけで、何も良いことも悪いこともしていないのに、国の貧富の差で、豊かな思いまたは貧しい思いをしているのだと感じるようになりました。だからといって、その世界の貧富の差は自分 1 人で今すぐ変えることは不可能なので、その人にとっての物価を理解し、食事や旅行を提案することが、今の自分にできることだと思い、気を付けるようにしています。

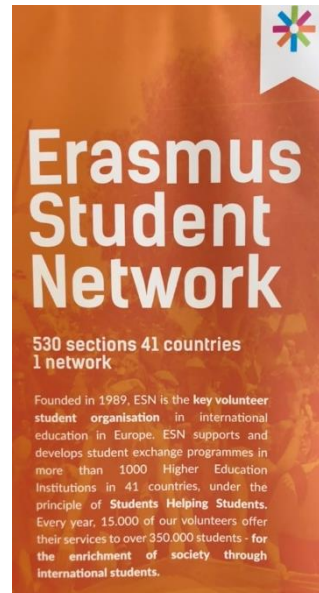
## リトアニアで留学を始める前に知っておくといいこと&やっておくといいこと！

### ・エラスマス (Erasmus) という言葉

European Region Action Scheme for the Mobility of University Students の略で、EU における学生の国政的な流動化の促進を目指すヨーロッパの留学制度。アジア人にとっては、留学生は Exchange student という言葉の方がしっくりくると思いますが、ヨーロッパの大学では Erasmus student とよく呼ばれます。逆にヨーロッパの人に Exchange student と言っても理解してもらえない時もありました。 ” Erasmus ” という言葉覚えておくといいです。

### ・ESN バディ

ESN は、Erasmus Student Network の略で、簡単に言えば福井大学のグローバルハブで働いているスタッフみたいな感じ  
です。彼らが主体となり、毎週、時には週に 2、3 回、留学生が友達を作り、留学生生活をよりよいものにするために国際交流イベントを開催してくれたり、バディとして私生活のサポートをしてくれたりしています。私も謝金をもらいながらグローバルハブのスタッフをしていたのですが、ESN スタッフが無報酬なのに熱心に活動している姿を見て感心しました。彼ら主催のイベント、めっちゃ楽しいです。



- ・リトアニアでのスマホのインターネット事情

上記の ESN バディや、オリエンテーションで大学から SIM カードをもらえます。そしてバディが手続きを手伝ってくれますし、1 回購入できればあとは簡単なので心配しないで大丈夫です。でも、日本の大きい携帯会社を利用している人は、SIM ロックというものがあり、SIM カードを入れるだけでは起動しない場合があるかもしれません。私は、タイでフリーWiFi がなかなか見つからないときに、SIM ロック解除をしなければならず苦戦したことがあるので、日本にいるうちにロック解除しておく、あとあと楽です。